

今から88年前、関東大震災で甚大な被害を受けた首都・東京の復興に尽力した政治家、後藤新平の事績をたどる資料を展示します。

仙台藩北端の水沢（現岩手県奥州市水沢区）出身の後藤新平は、震災に際し内務大臣に任命され、帝都復興院を発足させて東京の都市再生に挑みました。

他にも満鉄初代総裁、朝鮮総督、少年団（ボーイスカウト）日本連盟総長、といった多岐にわたる分野での活躍を紹介します。



後藤新平の仕事

◆日時：2011年10月15日～30日
8:30～22:00（土日10:00～22:00）

◆場所：新潟大学附属図書館（中央館）
3F 資料公開コーナー